1. 事業名等　　事業コード：301

事業名	交通安全・防犯対策事業			**事業種別**		**□1.新規　☑2.継続**	
担当課	環境安全課	**課長名**	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	生活安全係				款	2	総務費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	総務管理費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	1	一般管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民及び町域通行者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	交通安全及び防犯対策を推進することにより、安全で住みよいまちづくりに資する。		
事業の内容	・交通安全推進協議会の開催 ・運動期間の街頭指導及び広報活動 ・関係団体への負担金補助金の支出		
事業期間	～	**総事業費**	
根拠法令等		**関連計画等**	
国土強靭化地域計画位置付の要否		**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

【交通安全推進協議会の活動状況】
・4月 3日　新入学児童への交通安全グッズ贈呈
・5月13日　総会及び交通安全指導員委嘱状交付
・9月15日　秋の交通安全運動出発式
【運動期間】
・春の全国交通安全運動　4月 6日～15日　・秋の全国交通安全運動　9月21日～30日
・夏の交通安全県民運動　7月11日～20日　・年末・年始の交通安全県民運動　12月21日～1月4日
【交通事故発生件数】※交通白書（沖縄県警察本部発行）より

	2022年度	2023年度	2024年度
交通事故発生件数	66件	74件	72件

【防犯カメラの設置運用】
・平成29年12月に防犯カメラを町内17箇所に設置し、運用開始済。

	通学路等	公園
設置台数	14	3

（その他）
毎月1日に小中学校の内1校にて交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施。

4. 事業費(決算)　　(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	967	事業費	885	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	967	一般財源	885	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	**前年度における課題及び今後の方向性など**
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・交通安全運動の継続的な実施 ・高齢者の交通安全対策 ・防犯カメラの運用については、プライバシーに配慮した適正な運用を行う ・防犯カメラの維持について定期的な点検を実施

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 ・秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 ・毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 ・上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となることを目指す。 ・防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 ・既存防犯カメラの更新を図る。	・年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 ・秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 ・毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 ・上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となることを目指す。 ・防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 ・防犯カメラの動作点検を行う。	・年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 ・秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 ・毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 ・上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となることを目指す。 ・防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 ・防犯カメラの動作点検を行う。	・年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 ・秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 ・毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 ・上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となることを目指す。 ・防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 ・防犯カメラの動作点検を行う。

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	929	事業費	929	事業費	929	事業費	929
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	929	一般財源	929	一般財源	929	一般財源	929

1. 事業名等

事業コード：88

事業名	道路維持管理事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	庶務係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	1	道路維持費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内全域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	生活で密着した安全で快適な道路の確保		
事業の内容	・道路河川愛護デーの実施 ・道路の補修工事等		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

1　需用費（修繕費）　道路側溝・蓋・グレーチング修繕等　24件
　参考　令和4年度　17件　令和5年度　34件
2　委託料　兼久仲兼久原A線用地測量業務委託料
3　使用料及び賃借料　水中ポンプ賃借料等　道路用地賃借料
4　工事請負費　安室・池田線法面補強工事

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	16,818	事業費	17,924	事業費	4,180
財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	16,818	一般財源	17,924	一般財源	4,180

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	維持管理及び補修は、年々要望箇所が増加しており早急な対応が必要である。
☐ 見直して継続	
☐ 拡大	
☐ 縮小	
☐ 事業統合	
☐ 手段見直し	
☐ 廃止・休止	
☐ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・道路河川愛護デーの実施 ・道路の補修工事等	・道路河川愛護デーの実施 ・道路の補修工事等 ・維持管理及び補修は年々要望箇所が増加している為、増額している。	・道路河川愛護デーの実施 ・道路の補修工事等 ・維持管理及び補修は年々要望箇所が増加している為、増額している。	・道路河川愛護デーの実施 ・道路の補修工事等 ・維持管理及び補修は年々要望箇所が増加している為、増額している。

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	5,512	事業費	7,000	事業費	7,000	事業費	7,000
財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	5,512	一般財源	7,000	一般財源	7,000	一般財源	7,000

1. 事業名等

事業コード：395

事業名	交通安全施設整備事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	庶務係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	2	交通安全対策費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内全域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	通行の安全確保と事故防止に資する		
事業の内容	・交通安全施設（防護柵、道路反射鏡、道路照明灯、区画線、標識、防犯灯）の新設及び保守管理		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【主な事業内容】
1　道路照明灯電気料金　町管理照明灯
　照明灯修繕　16件

3　交通安全施設整備工事
　道路反射鏡設置、区画線設置、防護柵設置、すべり止め舗装等　8件

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	8,690	事業費	12,269	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他	2,320	その他	2,320	その他	
一般財源	6,370	一般財源	9,949	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	現在の施設状況を把握し、計画的に施設整備を行い、交通事故の減少、犯罪の抑止に努める。
□ 見直して継続	
□ 拡大	
□ 縮小	
□ 事業統合	
□ 手段見直し	
□ 廃止・休止	
□ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
現況の施設状況及び危険個所を把握し、適正な整備を行う。	現況の施設状況及び危険個所を把握し、適正な整備を行う。 ・維持管理及び補修は年々要望箇所が増加している為、増額している。	現況の施設状況及び危険個所を把握し、適正な整備を行う。 ・維持管理及び補修は年々要望箇所が増加している為、増額している。	現況の施設状況及び危険個所を把握し、適正な整備を行う。 ・維持管理及び補修は年々要望箇所が増加している為、増額している。

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	8,334	事業費	9,424	事業費	9,424	事業費	9,424
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他	2,320	その他	2,320	その他	2,320	その他	2,320
一般財源	6,014	一般財源	7,104	一般財源	7,104	一般財源	7,104

1. 事業名等

事業コード：230

事業名	すぐやる事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	すぐやる係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	土木管理費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	1	土木総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	①生活環境の向上 ②環境衛生の向上		
事業の内容	①土木関係：道路・河川等施設の維持補修（※下記「4・事業の成果」の「相談等の種別参照」 ②その他		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

	相談等の種別		R5	R6	相談等の種別		R5	R6
相談種別及び件数	土木関係	側溝設置、補修	２件	４件		その他土木関係	５６件	５２件
		側溝蓋、グレーチング修繕	２件	３件		小計	２６９件	２１０件
		道路（歩道）補修	２３件	４３件	（請負）	修繕費	０件	０件
		側溝清掃	１８件	１６件		委託料費	３件	１８件
		河川清掃	２件	４件		原材料費	０件	０件
		道路（歩道）清掃	６３件	４６件		小計	３件	１８件
		街路灯修繕、調整	７４件	１７件				
		カーブミラー調整等	１５件	１３件				
		樹木・枝・雑草処理	９件	１２件				
						合計	２７２件	２２８件

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	26,833	事業費	26,423	事業費	2,678
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	26,833	一般財源	26,423	一般財源	2,678

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	道路・河川施設の長寿命化を目指し、適切に管理していく。
☐ 見直して継続	
☐ 拡大	
☐ 縮小	
☐ 事業統合	
☐ 手段見直し	
☐ 廃止・休止	
☐ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
道路・河川等施設の維持補修	道路・河川等施設の維持補修	道路・河川等施設の維持補修	道路・河川等施設の維持補修

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	27,115	事業費	27,115	事業費	27,115	事業費	27,115
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	27,115	一般財源	27,115	一般財源	27,115	一般財源	27,115

1. 事業名等

事業コード：964

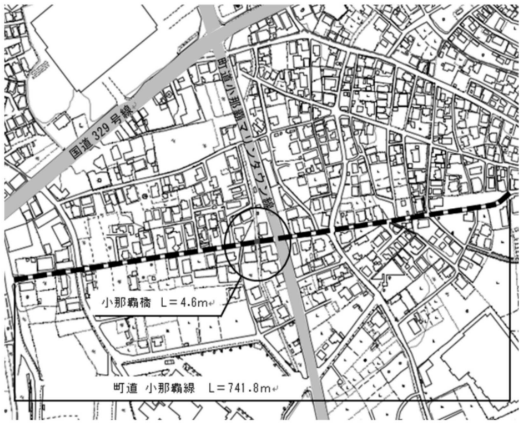
事業名	道路メンテナンス事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	4	橋梁新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者及び近隣住民。		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町管理の橋梁の点検及び適正な時期の維持修繕、架替を行い安全な交通を確保する。		
事業の内容	橋梁等長寿命化修繕計画に基づき、更新を行う。 また、５年に１度の定期点検及び長寿命化修繕計画の更新を行う。		
事業期間	令和6年度～令和14年度	総事業費	
根拠法令等	道路法	関連計画等	橋梁等長寿命化修繕計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

令和６年度の実績：支障線路補償（NTT・OTNet）



4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費			事業費		3,321	事業費		35,329
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	2,656	財源内訳	国庫支出金	27,038
	県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債	0		地方債	4,900
	その他			その他			その他	
	一般財源			一般財源	665		一般財源	3,391

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	橋梁等長寿命化修繕計画に基づき、判定区分Ⅲ・Ⅳについて優先的に更新または修繕を行うが、経年劣化等により現時点で判定区分Ⅰ・Ⅱの橋梁についても今後は、何かしらの対応が生じる。そのため、今後は、集約化やコスト縮減等について踏み込んだ検討が必要と思われる。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
当初、桃原池田線及び我謝与原線の函渠更新工事を予定していたが、交付金配分額が０のため、次年度以降へ後ろ倒しとなる。	長寿命化点検調査　\32,000千円 我謝与原線　\48,457千円 桃原池田線　\37,740千円 小那覇・掛保久線　\5,000千円 与那城２号線　\5,000千円	小那覇・掛保久線　\14,000千円 内間・小橋川線　\5,000千円 掛保久線　\5,000千円 与那城・呉屋線　\5,000千円 我謝・海岸線　\5,000千円 小那覇・仲伊保線　\5,000千円 与那城２号線　\13,000千円	森川翁長線　\10,000千円 内間・小橋川線　\4,000千円 掛保久線　\6,000千円 与那城・呉屋線　\16,000千円 我謝・海岸線　\4,000千円 小波津・翁長線　\5,000千円 小那覇・仲伊保線　\32,000千円

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		102,625	事業費		128,197	事業費		52,000	事業費		77,000
財源内訳	国庫支出金	82,100	財源内訳	国庫支出金	102,557	財源内訳	国庫支出金	41,600	財源内訳	国庫支出金	61,600
	県支出金			県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債	18,400		地方債	23,000		地方債	9,300		地方債	13,800
	その他			その他			その他			その他	
	一般財源	2,125		一般財源	2,640		一般財源	1,100		一般財源	1,600

1. 事業名等

事業コード：924

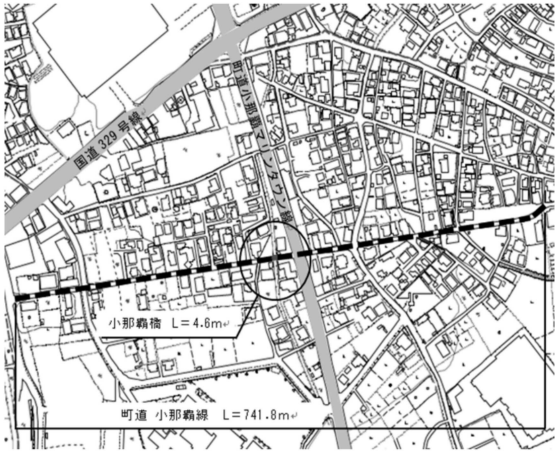
事業名	小那覇線函渠長寿命化修繕事業			**事業種別**	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	**課長名**	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	4	橋梁新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者及び近隣住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町管理の橋梁の点検及び適正な時期の維持修繕、架け替えを行い、安全な交通を確保する。		
事業の内容	橋梁等長寿命化修繕計画に基づき、補修を行う。 延長Ｌ＝4.6m　Ｗ＝4.2m		
事業期間	令和4年度～令和6年度	**総事業費**	
根拠法令等	道路法	**関連計画等**	橋梁等長寿命化修繕計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

令和６年度の実績：磁気探査、工事（BOX）



4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	6,204	事業費	49,085	事業費	88
財源内訳　国庫支出金	4,963	財源内訳　国庫支出金	38,635	財源内訳　国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債	1,100	地方債	6,700	地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	141	一般財源	3,750	一般財源	88

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	**前年度における課題及び今後の方向性など**
□ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 ☑ 完了	令和６年度で架け替え完了。今後は、５年毎に実施する橋梁長寿命化点検により橋梁の健全化を図る。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	0	事業費	0	事業費	0	事業費	0
財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金		財源内訳　国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0

1. 事業名等

事業コード：886

事業名	桃原池田線函渠長寿命化修繕事業			**事業種別**		□**1.新規**　☑**2.継続**	
担当課	土木課	**課長名**	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	4	橋梁新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者及び近隣住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町管理の橋梁の点検及び適正な時期の維持修繕、架け替えを行い、安全な交通を確保する。		
事業の内容	橋梁等長寿命化修繕計画に基づき補修を行う。 延長Ｌ＝2.3m　Ｗ＝15.8m		
事業期間	令和4年度～令和6年度	**総事業費**	
根拠法令等	道路法	**関連計画等**	橋梁等長寿命化修繕計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

令和６年度の実績：工損調査

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		11,420	事業費		8,580	事業費		
財源内訳	国庫支出金	9,136	財源内訳	国庫支出金	6,864	財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	0		県支出金			県支出金	
	地方債	2,100		地方債	0		地方債	
	その他	0		その他			その他	
	一般財源	184		一般財源	1,716		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	**前年度における課題及び今後の方向性など**
□ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 ☑ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	令和６年度で架け替え完了予定であったが、配分額の減少により工事着手できない状況にある。そのため、予算が確保出来次第、工事着手する。また、今後は、５年毎に実施する橋梁長寿命化点検により橋梁の健全化を図る。 ※令和７年度からは道路メンテナンス事業へ一本化する。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
道路メンテ事業へ一本化する。			

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費			事業費			事業費			事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他			その他			その他			その他	
	一般財源	0		一般財源			一般財源			一般財源	

1. 事業名等

事業コード：945

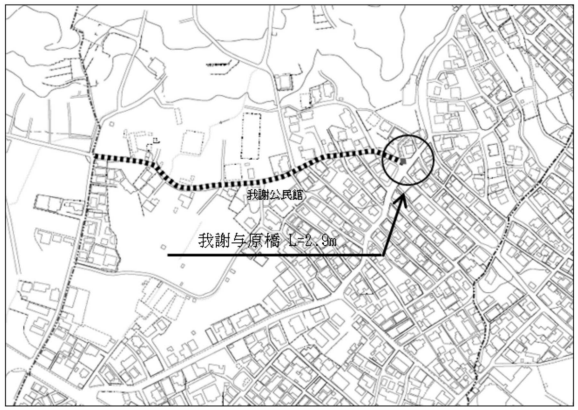
事業名	我謝・与原線（我謝与原橋）函渠長寿命化修繕事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（1）交通安全施設の整備と安全教育の推進				目	4	橋梁新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者及び近隣住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町管理の橋梁の点検及び適正な時期の維持修繕、架替を行い、安全な交通を確保する。		
事業の内容	橋梁等長寿命化修繕計画に基づき、更新を行う。 延長Ｌ＝2.9m　Ｗ＝5.5m		
事業期間	令和5年度～令和6年度	総事業費	64,000千円
根拠法令等	道路法	関連計画等	橋梁等長寿命化修繕計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

令和６年度の実績：測量設計（詳細設計）
事業進捗率：18.0%
※令和7年度より「道路メンテナンス事業」へ事業統合



4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	0	事業費	11,543	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	9,234	財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債	2,100	地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源	209	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
□ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 ☑ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	令和７年度で架け替え完了予定であったが、配分額の減少に伴い工事着手できない状況である。そのため、予算が確保出来次第、工事着手する予定である。また、今後は、５年毎に実施する橋梁長寿命化点検により橋梁の健全化を図る。 ※町予算上、道路メンテ事業へ一本化する。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
道路メンテナンス事業へ事業統合する。			

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費		事業費		事業費		事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源		一般財源		一般財源	

1. 事業名等

事業コード：296

事業名	防災対策事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続	
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計	一般会計
担当係	生活安全係				款 2	総務費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項 1	総務管理費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目 1	一般管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民の生命及び財産		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	防災活動を計画的に実施することにより、災害被害の軽減を図る。		
事業の内容	・地域防災計画の計画的実施　・不発弾処理　・関係団体への負担金支出		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	災害対策基本法	関連計画等	西原町地域防災計画
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【災害対策の状況】
・2024年4月3日（水）地震・津波警戒
・2024年5月22日（水）大雨警戒
・2024年6月11日（火）～18日（火）大雨・土砂警戒
・2024年11月9日（土）大雨洪水待機

【沖縄県市町村支援事業】
特定処理（不発弾処理及び処理壕構築）

年度	件数	備考
2024	2	徳佐田1、幸地1
2023	2	池田1、幸地1
2022	3	幸地2、棚原1

【自主防災組織結成数】

年度	結成数
2024	17
2023	16
2022	15

【備蓄】・備蓄品食糧費購入（飲料水）：9,792本（500mｌ）

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	26,048	事業費	11,709	事業費	32,218
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金	6,834	県支出金	523	県支出金	25,774
地方債		地方債		地方債	3,600
その他		その他		その他	
一般財源	19,214	一般財源	11,186	一般財源	2,844

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	1-8-2.各種団体・民間事業者・大学等との連携による各種事業の展開
・R6新たに自主防災組織を1団体結成した。（安室自治会）	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・国民保護計画の見直しを進める。 ・自主防災組織結成促進について、引き続き働きかけるとともに、防災士資格取得の補助金を検討する。 ・防災行政無線の更新及び防災情報集約システム等の導入により防災ＤＸの構築を図る。 ・各種計画の適宜見直しを図る。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
【一括交付金】 地域防災強化事業 備蓄飲料水　2,116千円 食料　525千円 防災行政無線機能強化事業 第1工区　225,000千円	【一括交付金】 地域防災強化事業 備蓄飲料水　2,116千円 食料　525千円 防災行政無線機能強化事業 第1工区　225,000千円 （新規）水害ハザードマップ更新事業 事業費6,160千円（内、補助対象1,540千円） 国庫補助 補助対象の1/3（513千円）	【一括交付金】 地域防災強化事業 備蓄飲料水　2,103千円 食料　525千円 防災士資格取得補助 480千円	備蓄食料更新 【一括交付金】 地域防災強化事業 備蓄飲料水　2,103千円 食料　525千円 防災士資格取得補助 480千円

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	188,267	事業費	194,427	事業費	13,267	事業費	13,267
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	513	財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金	112,878	県支出金	112,878	県支出金		県支出金	
地方債	35,000	地方債	35,000	地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	40,389	一般財源	46,036	一般財源	13,267	一般財源	13,267

1. 事業名等

事業コード：101

事業名	東部消防組合負担金事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	生活安全係				款	9	消防費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	消防費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	1	常備消防費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民、町内事業者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	消防活動の充実及び強化		
事業の内容	・消防業務を行う東部消防組合に対し、負担割合に応じて負担金を支払う ・構成市町村は、西原町、南風原町、与那原町		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	消防組織法第６条	関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【負担金（分担金）】（単位：千円）

	令和４年度	令和５年度	令和６年度
西原町	541,254	558,066	551,985
南風原町	515,654	525,784	520,482
与那原町	291,572	301,837	297,223
合計	1,348,480	1,385,687	1,369,690

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		572,521	事業費		555,455	事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債	
	その他			その他			その他	
	一般財源	572,521		一般財源	555,455		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・東部消防組合との事務調整について、より一層の強化を図り、適正な負担金支出に努める。 ・西原分署老朽化への対策については、東部消防組合内での協議等に留意しつつ、構成３町間で情報共有を図っていく。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 ・老朽化が進む西原分署庁舎について、東部消防組合内での協議等に留意しつつ、構成3町間で情報共有を図る。	・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 ・老朽化が進む西原分署庁舎について、東部消防組合内での協議等に留意しつつ、構成3町間で情報共有を図る。	・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 ・老朽化が進む西原分署庁舎について、東部消防組合内での協議等に留意しつつ、構成3町間で情報共有を図る。	・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 ・老朽化が進む西原分署庁舎について、東部消防組合内での協議等に留意しつつ、構成3町間で情報共有を図る。

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		584,830	事業費		584,830	事業費		584,830	事業費		584,830
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他			その他			その他			その他	
	一般財源	584,830		一般財源	584,830		一般財源	584,830		一般財源	584,830

1. 事業名等

事業コード：972

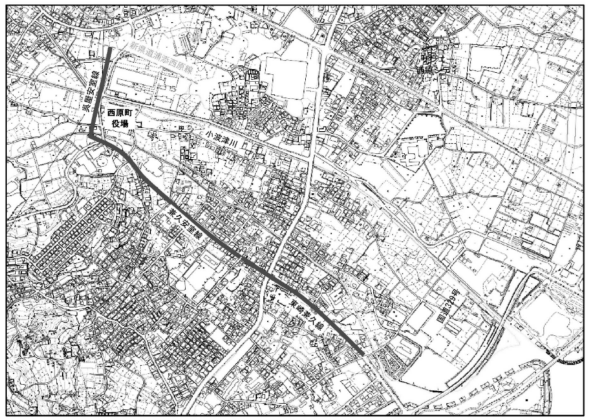
事業名	西原町無電柱化事業			事業種別	☑1.新規　□2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	計画係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	3	道路新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民及び道路利用者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	緊急輸送道路等を主に路線を選定し無電柱化を進めることで、防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成を図る。		
事業の内容	緊急輸送道路など防災性能向上が必要な路線、安全性・快適性が必要な路線、良好な景観形成が必要な路線を中心に、無電柱化が可能な路線を検討選定し、無電柱化を行っていく。		
事業期間	令和7年度～令和13年度	総事業費	2,029,655
根拠法令等	無電柱化の推進に関する法律	関連計画等	西原町無電柱化推進計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	要	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

令和6年度　なし
令和7年度　西原町無電柱化計画に伴う路線選定及び概略検討業務委託 発注



例：東崎兼久線、兼久安室線、呉屋安室線

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費		事業費		事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源		一般財源		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価

- ☑ 現状維持
- ☐ 見直して継続
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☐ 事業統合
- ☐ 手段見直し
- ☐ 廃止・休止
- ☐ 完了

前年度における課題及び今後の方向性など

今後の予定(想定) ： 令和7年度業務委託により無電柱化を優先すべき路線を選定し無電柱化推進協議会の第9期計画へエントリー。令和8年度に合意形成。令和9年度以降に設計・工事。事業期間を2030年(令和12年)までとしているが、路線箇所・路線数により変わる。事業費も同様に変わる。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
路線を選定、概略の検討を行う。	第9期計画エントリー、合意形成を行う。	測量・埋設物調査、実施設計を行う。(事業費は路線選定により変わる)	工事を行う。

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	6,655	事業費		事業費	129,200	事業費	473,450
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	103,360	財源内訳 国庫支出金	378,760
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	6,655	一般財源		一般財源	25,840	一般財源	94,690

1. 事業名等

事業コード：750

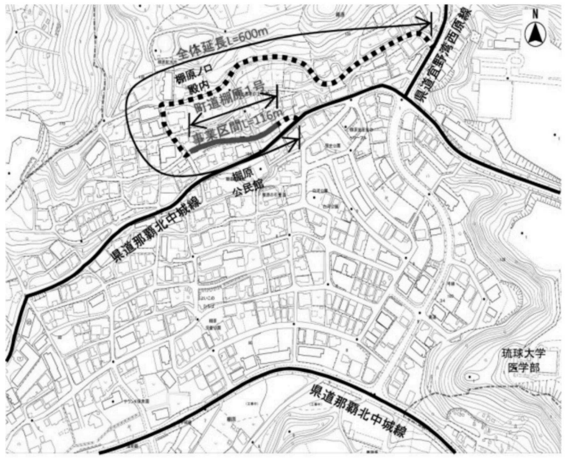
事業名	棚原１号線防災対策事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係、用地係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	3	道路新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者および近隣住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	崩壊の恐れがあるため、防災対策を図る		
事業の内容	棚原１号線は、全体的に路肩に比高差２～７ｍの切土斜面が存在し、表層土砂の移動により路肩が崩れ、アスファルト舗装に連続した亀裂が生じている。また、附属したガードレール支柱も傾倒し、効果が得られない状態である。非常に危険な状態にあるため、早急な対策工法の実施が必要である。		
事業期間	令和4年度～令和8年度	総事業費	199,275千円
根拠法令等	道路法	関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

令和６年度の実績：磁気探査、工事（L=50m,W=4.0m）
令和６年度までの執行額：72,420千円（総事業費の36.3%）



4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	25,638	事業費	33,612	事業費	30,125
財源内訳 国庫支出金	6,899	財源内訳 国庫支出金	26,648	財源内訳 国庫支出金	23,846
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債	1,500	地方債	4,700	地方債	5,300
その他		その他		その他	64
一般財源	17,239	一般財源	2,264	一般財源	915

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	地域住民の安全確保のため、令和６年度より工事着手し、早期の整備完了を図る。 当初計画では、令和７年度完了予定であったが、配分額の減少に伴い令和８年度完了予定である。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
工事の実施	工事の実施		

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	109,922	事業費	16,933	事業費		事業費	
財源内訳 国庫支出金	87,600	財源内訳 国庫支出金	13,546	財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債	19,700	地方債	3,000	地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	2,622	一般財源	387	一般財源		一般財源	

1. 事業名等

事業コード：959

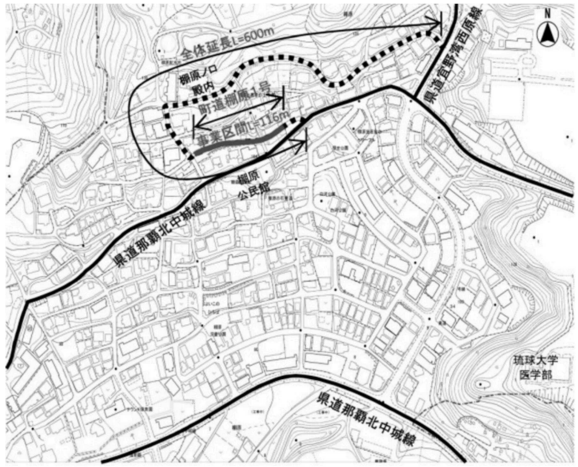
事業名	棚原１号線防災対策事業【国補正予算分】			**事業種別**	☑**1.新規**　□**2.継続**		
担当課	土木課	**課長名**	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	道路橋梁費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	3	道路新設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者および近隣住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	崩壊の恐れがあるため、防災対策を図る。		
事業の内容	棚原１号線は、全体的に路肩に高低差２～７ｍの切土斜面が存在し、表層土砂の移動により路肩が崩れ、アスファルト舗装に連続した亀裂が生じている。また、附属したガードレール支柱も傾倒し、効果が得られない状態である。非常に危険な状態にあるため、早急な対策工法の実施が必要である。		
事業期間	令和5年度～令和6年度	**総事業費**	70,278千円
根拠法令等	道路法	**関連計画等**	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

令和６年度の実績：磁気探査、工事（L=50m,W=4.0m）



4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	0	事業費	70,278	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金	56,000	県支出金	
地方債		地方債	14,000	地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源	278	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	**前年度における課題及び今後の方向性など**
☐ 現状維持	
☐ 見直して継続	
☐ 拡大	
☐ 縮小	
☐ 事業統合	
☐ 手段見直し	
☐ 廃止・休止	
☑ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
令和５年度の国補正であったため、次年度以降は無し。			

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費		事業費		事業費		事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源		一般財源		一般財源	

1. 事業名等

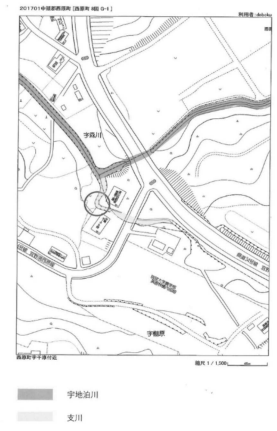
事業コード：118

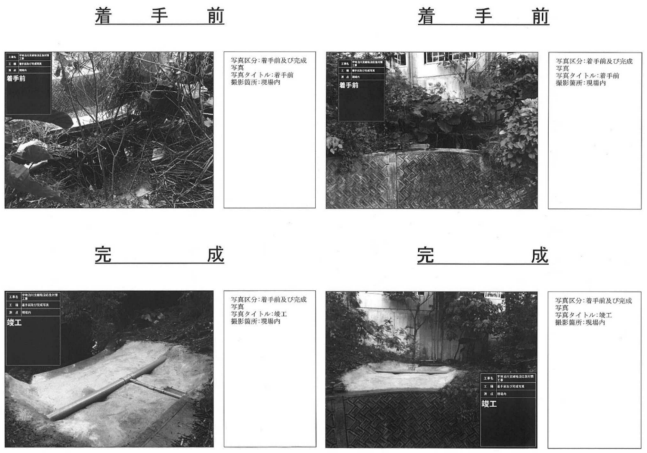
事業名	土木施設災害復旧事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	庶務係				款	11	災害復旧費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	土木施設災害復旧費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	1	土木施設災害復旧事業

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	宇地泊川支線護岸背後側の裏込めの土砂崩壊流出により、周辺建物被害防止のために、復旧対策を行う。		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	現状復旧による補強		
事業の内容	宇地泊川支線土木施設災害復旧単独事業（既設護岸背後地土砂流出対策防止）		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果





4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費		事業費	3,905	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源		一般財源	3,905	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	引き続き迅速な災害復旧に努める。
□ 見直して継続	
□ 拡大	
□ 縮小	
□ 事業統合	
□ 手段見直し	
□ 廃止・休止	
□ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	2	事業費	2	事業費	2	事業費	2
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	2	一般財源	2	一般財源	2	一般財源	2

1. 事業名等

事業コード：117

事業名	農地災害復旧事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	土木課	課長名	大城　喜市郎	予算科目	会計		一般会計
担当係	土木係				款	11	災害復旧費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	農林水産施設災害復旧費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	1	農地災害復旧費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	道路利用者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	災害復旧。		
事業の内容	災害復旧工事等の実施。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	暫定法（農地等災害復旧事業）	関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

令和6年度 災害復旧等なし

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	37,000	事業費	0	事業費	
財源内訳 国庫支出金	24,232	財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債	7,900	地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	4,868	一般財源	0	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	今後も発災時は迅速な対応を行う。
☐ 見直して継続	
☐ 拡大	
☐ 縮小	
☐ 事業統合	
☐ 手段見直し	
☐ 廃止・休止	
☐ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	2	事業費	2	事業費	2	事業費	2
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	2	一般財源	2	一般財源	2	一般財源	2

1. 事業名等

事業コード：211

事業名	都市施設災害復旧事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	都市整備課	課長名	小波津　敬	予算科目	会計		一般会計
担当係	区画整理係				款	11	災害復旧費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	土木施設災害復旧費
まちづくり指針	（2）消防・防災体制等の確立				目	2	都市施設災害復旧費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	公園等の都市施設		
事業の意図(対象をどんな状態にしたいのか)	災害時に都市施設が被災した場合の復旧工事等を行う		
事業の内容	被災した都市施設の復旧事業		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

西原西地区土地区画整理事業区域内で大雨（2024.6.14）のため、区画道路が広範囲で洗堀された。当該道路は通学路でもあるため、早急に復旧するための工事を行った。

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費		事業費	1,084	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源		一般財源	1,084	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	近年の異常気象等の影響により都市施設の被災の可能性も高まっているため、今後も事業を継続する。
☐ 見直して継続	
☐ 拡大	
☐ 縮小	
☐ 事業統合	
☐ 手段見直し	
☐ 廃止・休止	
☐ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
費目存置	費目存置	費目存置	費目存置

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	1	事業費	1	事業費	1	事業費	1
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	1	一般財源	1	一般財源	1	一般財源	1

1. 事業名等

事業コード：911

事業名	緑のリサイクル事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	清掃費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	1	清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	全町民		
事業の意図(対象をどんな状態にしたいのか)	一般廃棄物（資源化物）のうち、木枝のリサイクルを行い、可燃ごみの減量化を行う。		
事業の内容	・一般家庭から木枝を収集し、チップ化、たい肥にリサイクルする。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

・緑のリサイクルヤード賃貸借契約
・木枝収集業務委託契約
・計量業務委託契約
・木枝収集処理量：（R4）216,135kg、（R5)188,575kg、（R6）201,480kg

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	5,222	事業費	9,375	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金	3,919	県支出金	5,764	県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	1,303	一般財源	3,611	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
□ 現状維持 ☑ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	・木枝収集処理量を増やす ・課題解決を見据えて「緑のリサイクル事業」を民間事業者へ業務委託することを方向性として検討を行う。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・木枝資源化業務委託契約 ・木枝収集業務委託契約	・木枝資源化業務委託契約 ・木枝収集業務委託契約	・木枝資源化業務委託契約 ・木枝収集業務委託契約	・木枝資源化業務委託契約 ・木枝収集業務委託契約

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	10,905	事業費	10,905	事業費	10,905	事業費	10,905
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金	8,151	県支出金	8,151	県支出金	8,151	県支出金	8,151
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	2,754	一般財源	2,754	一般財源	2,754	一般財源	2,754

1. 事業名等

事業コード：76

事業名	一般廃棄物収集運搬事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	清掃費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	2	塵芥処理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原町民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	各家庭より排出される一般廃棄物（可燃、不燃、危険、粗大）を速やかに回収することで住みよい環境を作る。		
事業の内容	家庭系一般廃棄物を収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託（5業者） 塵芥車（パッカー車）5台、軽トラック5台、計10台で（可燃、不燃、危険、粗大）ゴミを回収		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	関連計画等	一般廃棄物処理基本計画
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
可燃ごみ	9,561,920 kg	9,344,490 kg	9,040,490 kg	8,844,150 kg
不燃・危険ごみ	310,810 kg	292,390 kg	296,480 kg	273,840 kg
粗大ごみ	242,340 kg	224,440 kg	247,160 kg	236,310 kg
計	10,115,070 kg	9,861,320 kg	9,584,130 kg	9,354,300 kg

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	58,500	事業費	58,500	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他	22,669	その他		その他	
一般財源	35,831	一般財源	58,500	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・西原西地区土地区画整理事業等が進むと世帯増も考えられることから、収集に支障のないよう計画的な区割りが必要。 ・世帯数の増加分に伴う委託料の見直しを検討。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託（5業者） ・世帯数の増加分に伴う委託料の見直しを検討	・家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託（5業者） ・世帯数の増加分に伴う委託料の見直しを検討	家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託（5業者） ・世帯数の増加分に伴う委託料の見直しを検討	・家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託（5業者） ・世帯数の増加分に伴う委託料の見直しを検討

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	64,500	事業費	70,500	事業費	70,500	事業費	76,500
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他	31,613	その他	31,613	その他	31,613	その他	31,613
一般財源	32,887	一般財源	38,887	一般財源	38,887	一般財源	44,887

1. 事業名等

事業コード：75

事業名	資源ごみ回収事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	清掃費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	1	清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民、町内事業者。資源ごみの適正処理、ごみ減量化		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	①各家庭より排出される資源ごみを速やかに回収することで住みよい環境を作る。 ②資源ごみを適正処理することで､ごみ減量化を図る。		
事業の内容	各家庭より分別排出された資源ごみを回収し､再生処理業者へ引き渡す。 ・資源ごみ回収車で家庭より分別排出された資源ごみを回収する。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	容器包装分別収集、再商品化促進等に関す...	関連計画等	環境基本計画（総理府告示）
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

（単位：ｋｇ）

収集項目	令和４年度	令和５年度	令和６年度
紙類	382,120	360,830	371,820
アルミ缶	14,346	11,080	9,870
スチール缶	55,330	56,610	60,510
ワンウェイビン	200,610	193,680	197,370
リターナルビン	9,844	9,073	8,713
ＰＥＴボトル	160,840	167,200	172,800
古布類	32,150	31,770	33,760
廃食油	10,580	9,680	11,600
合計	865,820	839,923	866,443
再資源化率	9.9%	9.7%	10.2%

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		42,770	事業費		47,819	事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債	
	その他	39,271		その他			その他	
	一般財源	3,499		一般財源	47,819		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・リサイクルの周知徹底 ・資源ごみ再資源化の周知徹底。 ・再資源化することで、ごみの減量化を目指す。 ・プラスチック製品の回収作業の検討。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・資源ごみ収集分別業務 ・委託料単価の値上げを５年かけて引き上げていく（前年比約5,000千円増）	・資源ごみ収集分別業務 ・委託料単価の値上げを５年かけて引き上げていく（前年比約5,000千円増）	・資源ごみ収集分別業務 ・委託料単価の値上げを５年かけて引き上げていく（前年比約5,000千円増）	・資源ごみ収集分別業務 ・委託料単価の値上げを５年かけて引き上げていく（前年比約5,000千円増）

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		51,728	事業費		56,728	事業費		61,728	事業費		66,728
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他	36,297		その他	36,297		その他	36,297		その他	36,297
	一般財源	15,431		一般財源	20,431		一般財源	25,431		一般財源	30,431

1. 事業名等

事業コード：74

事業名	環境衛生事務運営事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	保健衛生費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	4	環境衛生費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町全体		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	快適で潤いのある生活環境の確保及び環境の保全に寄与する。		
事業の内容	①「ちゅら島環境美化条例」に基づき、ボランティア清掃の支援を行う。 ②町内河川における水質調査、底質調査及び水生生物調査を実施する。 ③不法投棄対策として、頻回に不法投棄される場所に看板等を設置する。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	狂犬病予防法、墓地、埋葬等に関する法律、ちゅら…	関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【ごみ減量化推進事業（購入費補助）】

	R4	R5	R6
生ごみ処理機	2台	7台	7台
生ごみ処理容器	5台	9台	10台
生ごみ処理菌	109袋	203袋	147袋
生ごみ処理機補助(R4年度より)	10台	3台	8台

【騒音規正法、振動規正法に基づく届出状況】

		R4	R5	R6
特定施設	騒音	0件	1件	3件
	振動	0件	0件	3件
特定建設作業	騒音	15件	9件	9件
	振動	5件	9件	6件

【公害処理件数】

	R4	R5	R6
大気汚染	1件	0件	0件
水質汚染	0件	0件	0件
騒音	0件	0件	0件
振動	0件	0件	0件
悪臭	0件	0件	0件
不法投棄	44件	34件	26件
	7,460kg	4,625kg	2,600kg

【野犬等対策事業】

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
狂犬病予防注射	620	件	670	件	703	件
犬に対する苦情	3	件	2	件	3	件
野犬、不妊犬の捕獲	6	件	10	件	8	件
犬の咬傷被害	0	件	0	件	0	件
犬の登録	108	件	113	件	138	件
予防接種率	45.2	%	48.7	%	50.9	%

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		4,050	事業費		8,550	事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	33		県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債	
	その他	1,056		その他			その他	
	一般財源	2,961		一般財源	8,550		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・ボランティアによる清掃活動が増えており、住民等の環境保全に対する意識の向上に努める。 ・毎年調査を行っていた河川水質調査は2年に1回実施とする。 ・不法投棄看板作製は2年に1回実施とする。 ・火葬場建設の方向性について検討する。 ・狂犬病注射率の向上に向けて、集合・個別注射の周知、登録台帳の定期的な確認

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
水質調査 1,630千円	水質調査なし　1,630千円減 狂犬病予防注射通知アウトソーシング　290千円追加 R7当初ベース（11,156-1,630）×105%（上昇見込み）＝10,478千円	水質調査　2,000千円追加（R8ベースに）	水質調査なし　2,000千円減

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		11,156	事業費		10,478	事業費		12,478	事業費		10,478
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	114		県支出金	142		県支出金	114		県支出金	114
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他	1,303		その他	684		その他	684		その他	684
	一般財源	9,739		一般財源	9,652		一般財源	11,680		一般財源	9,680

1. 事業名等

事業コード：344

事業名	南部広域行政組合負担金事業			**事業種別**		□**1.新規**　☑**2.継続**	
担当課	環境安全課	**課長名**	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	清掃費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	2	塵芥処理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民及び町内企業		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	一般廃棄物を効率的に広域で処理するため。		
事業の内容	関係市町村で負担金を出し合い、下記の事業を共同処理する【◎ごみ処理施設の建設、◎最終処分場の建設、運営、◎東部環境美化センターの運営　（ごみ処理・し尿処理）】		
事業期間	～	**総事業費**	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	**関連計画等**	一般廃棄物処理基本計画
国土強靭化地域計画位置付の要否		**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

・新炉建設予定地の決定
・最終処分場建設予定地の決定

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事務局運営負担金	9,200,000円	9,594,000円	8,007,000円
ごみ処理事業負担金	4,610,000円	4,780,000円	5,263,000円
最終処分場関連負担金	106,006,000円	100,836,000円	76,339,000円
東部環境衛生課負担金	161,701,000円	188,306,000円	183,829,000円
合計	281,517,000円	303,516,000円	273,438,000円

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	305,516	事業費	273,438	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	305,516	一般財源	273,438	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	1-7-1.行政事務共同処理の推進
・南部広域行政組合の6市町によるごみ処理一元化施設及び次期最終処分場の整備に向けた住民説明会等を行い、本町小那覇地区が候補地として決定された。	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	**前年度における課題及び今後の方向性など**
□ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	・新炉・最終処分場の施設建設候補地決定に向けて地域・地権者を対象に説明会等を行う。 ・東部環境美化センターの延命化を行う。 ・新炉・最終処分場の施設建設費負担金の財源確保が必要である。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
（1）事務局運営費 （2）ごみ処理（焼却）事業 （3）最終処分場関連 （4）東部環境美化センター ・新炉基本計画・基本設計 ・新炉処理方式再検討 ・新炉基本合意書締結 ・最終処分場基本合意締結	（1）事務局運営費 （2）ごみ処理（焼却）事業 （3）最終処分場関連 （4）東部環境美化センター ・新炉補償算定 ・新炉環境影響評価 ・最終処分場基本設計		（1）事務局運営費 （2）ごみ処理（焼却）事業 （3）最終処分場関連 （4）東部環境美化センター ・新炉都市計画決定 ・新炉用地交渉 ・最終処分場用地交渉

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	211,224	事業費	298,702	事業費	308,142	事業費	359,303
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他	13,376	その他		その他		その他	
一般財源	197,848	一般財源	298,702	一般財源	308,142	一般財源	359,303

1. 事業名等　　事業コード：341

事業名	廃棄物処理事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	清掃費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	1	清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	生活環境保全及び改善を図る		
事業の内容	① 不法投棄廃家電４品目処理委託料（エアコン､テレビ、洗濯機、冷蔵庫） ② 地域共同清掃作業（６、１０月）を実施。　廃棄物処理費と車輌賃借料を負担。（作業は住民ボランティア）		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【不法投棄廃家電4品目処理費】（千円）

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0	36	222	111

【重機、トラック賃借料】（千円）

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
164	148	180	160

4. 事業費(決算)　　(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	402	事業費	271	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	402	一般財源	271	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
□ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 ☑ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	・生活環境保全及び改善を図る。 ・不法投棄廃家電４品目の適正処理を行う。 ・地域共同清掃作業を支援することにより、不法投棄されたごみの適正分別、処理を推進する。 ※74環境衛生事務運営事業へ統合

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
※74環境衛生事務運営事業へ統合			

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	0	事業費	0	事業費	0	事業費	0
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0

1. 事業名等

事業コード：340

事業名	ごみ袋有料化事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	2	清掃費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	1	清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民、町内事業者。ごみ減量化（ごみ処理施設の延命化、ごみ処理経費削減）の為		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	可燃及び不燃ごみに含まれる有価物（資源ごみ）の資源化と、ごみ処理経費を意識させることで、ごみの排出抑制を図り、ごみ減量化につなげる。		
事業の内容	家庭ごみ排出の際、指定ごみ袋を使用することで、ごみ分別を徹底し、ごみの排出抑制を図る。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	関連計画等	一般廃棄物処理基本計画
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

指定ごみ袋販売実績

種類		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
もえるごみ袋	特大	315,100枚	334,810枚	328,000枚	297,490枚
	大	1,448,100枚	1,503,110枚	1,470,800枚	1,437,200枚
	中	368,800枚	395,900枚	386,000枚	390,400枚
	中(U字)	38,500枚	46,500枚	51,000枚	128,400枚
	小	103,800枚	114,000枚	115,500枚	51,000枚
もえないごみ袋	中	76,000枚	79,640枚	72,700枚	77,910枚
	小	40,000枚	42,100枚	33,130枚	32,870枚
粗大ごみ処理券	大	6,382枚	5,964枚	6,080枚	6,705枚
	小	8,987枚	8,202枚	8,280枚	8,115枚
合計		2,405,669枚	2,530,226枚	2,471,490枚	2,430,090枚

ごみ搬出量実績

内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ごみ搬出量（※）	11,090,800 kg	10,943,275 kg	10,612,628 kg	10,412,223 kg
３月31日現在の人口	35,344人	35,475人	35,392人	35,335人
町民1人当たりのごみの排出量(年間)	314 kg	308 kg	300 kg	295 kg
町民1人当たりのごみの排出量(1日)	860 g	843 g	821 g	808 g

※可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみの総量

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		32,339	事業費		34,752	事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債	
	その他			その他			その他	
	一般財源	32,339		一般財源	34,752		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・指定ごみ袋使用でごみ分別徹底、ごみ減量化推進を図る。 ・一般廃棄物処理手数料の見直しの検討。 ・ごみ袋原材料の高騰による印刷製本費の増額が見込まれる。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・ごみ袋印刷業務 ・一般廃棄物処理手数料徴収事務	・ごみ袋印刷業務 ・一般廃棄物処理手数料徴収事務 ・ゴミ袋印刷製本費（物価高騰分）の増　＋4,000千円	・ごみ袋印刷業務 ・一般廃棄物処理手数料徴収事務 ・ゴミ袋印刷製本費（物価高騰分）の増　＋4,000千円	・ごみ袋印刷業務 ・一般廃棄物処理手数料徴収事務

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		38,689	事業費		42,000	事業費		46,000	事業費		46,000
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他	16,546		その他	16,546		その他	16,546		その他	16,546
	一般財源	22,143		一般財源	25,454		一般財源	29,454		一般財源	29,454

1. 事業名等

事業コード：338

事業名	狂犬病予防事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	環境安全課	課長名	山城　宏達	予算科目	会計		一般会計
担当係	環境保全係				款	4	衛生費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	保健衛生費
まちづくり指針	（3）環境保全対策の推進				目	4	環境衛生費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	本町内で飼養する犬の所有者又は管理する者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、及びこれを撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る		
事業の内容	狂犬病予防法第4条に基づき犬の登録を行い、同法第5条により予防注射を実施する ・毎年4月から6月までの期間に、集合注射を2回実施している ・登録者にはハガキにて通知し、未登録者には広報誌又はホームページに掲載して周知を行っている。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等	狂犬病予防法	関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【野犬等対策事業】

	令和４年度	令和５年度	令和６年度
狂犬病予防注射（件）	620	670	703
犬に対する苦情（件）	3	2	3
野犬、不要犬の捕獲（件）	6	10	8
犬の咬傷被害（件）	0	0	0
犬の登録（件）	108	113	138
予防接種率（%）	45.2	48.7	50.9

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	5,899	事業費	220	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他	657	その他		その他	
一般財源	5,242	一般財源	220	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
□ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 ☑ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	・狂犬病予防接種率が全国平均より大きく下回っている状況なので接種率の向上が課題。 ・狂犬病の発生を予防し、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。 ・注射済票交付の利便性を高めるため、注射済票交付や登録の動物病院への委託実施を継続する。 ※74環境衛生事務運営事業へ統合

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
狂犬病予防事業はR7年度から4-1-1-74 環境衛生事務運営事業へ統合			

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費		事業費		事業費	0	事業費	0
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0

1. 事業名等

事業コード：水道事業会計

事業名	沖縄簡易水道等施設整備費国庫補助事業			**事業種別**	□**1.新規**　☑**2.継続**		
担当課	上下水道課	**課長名**	宮平　淳	予算科目	会計		水道事業会計
担当係	施設係				款	1	資本的支出
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	建設改良費
まちづくり指針	（4）水道事業の充実				目	1	配水施設費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内事業計画箇所の水道施設整備、老朽管更新		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	安全安心な水道水の安定的な供給		
事業の内容	・西地区区画整理地区内への配水管 L=8,600mを整備する。（整備期間R2～R8、総事業費259，711千円） ・マリンタウン地域（計画道路）への配水管 L=2,190mを整備する。（整備期間R5～R9、総事業費63,040千円） ・老朽管更新事業、送配水管L=4,700mを整備する。（整備期間R1～R10、総事業費341,188千円）		
事業期間	平成22年度～令和10年度	**総事業費**	995,740千円
根拠法令等	沖縄簡易水道等施設整備国庫補助金	**関連計画等**	西原西地区区画整理事業　等
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

・老朽化した配水管の漏水や赤水発生により支障が生じている箇所の更新整備を地震等に備え、耐震管で整備したことにより強靭で安定的な水の供給が図られる。

			令和４年度	令和５年度	令和６年度
送水管	更新	φ200	264.0m		
配水管	新設	φ250			
		φ200	18.2m	141.5m	364.5m
		φ150		327.3m	185.1m
		φ100		494.8m	279.0m
		φ 75		112.9m	80.1m
配水管	更新	φ250			
		φ200			
		φ150			
		φ100	253.3m		
		φ 75			

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	65,120	事業費	60,000	事業費	
財源内訳　国庫支出金	32,100	財源内訳　国庫支出金	30,000	財源内訳　国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債	32,100	地方債	30,000	地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	920	一般財源	0	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	**前年度における課題及び今後の方向性など**
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	・工事の資材単価高騰と補助金の減額で、今後の進捗が懸念される。 ・西原西地区の事業進捗に合わせて配水管整備を行う。 ・町内全域の老朽管更新を進める。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
西地区区画整理事業の進捗に合わせた配水管整備 φ200　L=179.9m φ100　L=273.3m 県道38号浦添西原線の進捗に合わせた配水管整備 φ100　L=220.0m 県道29号那覇北中城線の老朽管更新 φ100　L=126.5m	西原西地区区画整理事業の進捗に合わせた配水管整備 東崎兼久線の進捗に合わせた配水管整備 県道29号那覇北中城線の老朽管更新	西原西地区の事業進捗に合わせた配水管整備	西原西地区の事業進捗に合わせた配水管整備

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	63,000	事業費	70,000	事業費	100,000	事業費	114,000
財源内訳　国庫支出金	31,500	財源内訳　国庫支出金	35,000	財源内訳　国庫支出金	50,000	財源内訳　国庫支出金	57,000
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債	31,500	地方債	35,000	地方債	50,000	地方債	57,000
その他		その他		その他		その他	
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0

1. 事業名等

事業コード：95

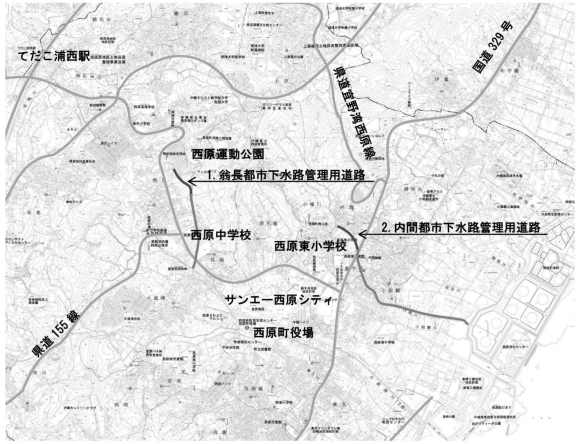
事業名	都市下水路管理事業			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	上下水道課	課長名	宮平　淳	予算科目	会計		一般会計
担当係	下水道施設係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	4	都市計画費
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	2	都市下水路費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民のため		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	維持管理を徹底することにより、浸水被害防止を図る		
事業の内容	都市下水路清（内間都市下水路、翁長都市下水路、我謝都市下水路）の河床堆積物や雑草の除去及び管理用通路の除草等。		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

【都市下水路清掃委託】　内間都市下水路、翁長都市下水路
【都市下水路修繕】　内間都市下水路防護柵修繕
【緊急避難路整備工事】　内間都市下水路、翁長都市下水路



4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		9,284	事業費		30,074	事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	6,160		県支出金	20,860		県支出金	
	地方債	1,500		地方債	5,200		地方債	
	その他			その他			その他	
	一般財源	1,624		一般財源	4,014		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 □ 見直して継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 事業統合 □ 手段見直し □ 廃止・休止 □ 完了	職員による清掃作業では困難なため、業者委託する予算確保を図り適正な維持管理に努める。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・都市下水路清掃委託（内間都市下水路、翁長都市下水路）	・都市下水路清掃委託（内間都市下水路、翁長都市下水路）	都市下水路清掃委託（内間都市下水路、翁長都市下水路）	都市下水路清掃委託（内間都市下水路、翁長都市下水路）

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		2,184	事業費		2,000	事業費		2,000	事業費		2,000
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金			県支出金	
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他			その他			その他			その他	
	一般財源	2,184		一般財源	2,000		一般財源	2,000		一般財源	2,000

1. 事業名等

事業コード：795

事業名	下水道事業会計繰出事業			**事業種別**		**□1.新規　☑2.継続**	
担当課	上下水道課	**課長名**	宮平　淳	予算科目	会計		一般会計
担当係	下水道業務係				款	8	土木費
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	4	都市計画費
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	3	公共下水道費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	下水道整備地域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	下水道を整備し、公共用水域の水質保全及び快適な生活環境を図る		
事業の内容	下水道整備を行う下水道事業会計に一般会計より負担金等を繰り出す事業		
事業期間	～	**総事業費**	
根拠法令等	下水道法・都市計画法	**関連計画等**	中城湾南部流域下水道事業
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

単位：千円

項　目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
下水道事業会計負担金（雨水処理,分流式下水道経費等）	31,841	29,996	35,153
下水道事業会計負担金(流域下水道臨時措置元金等)	27,032	27,777	28,573
下水道事業会計補助金	94,815	70,085	71,879
下水道事業会計出資金	87,480	129,265	103,132
合計	241,168	257,123	238,737

項　目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
他会計繰入金	249,610	256,705	258,699

西原町下水道事業経営戦略（R2.3月策定）

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	257,123	事業費	238,737	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	257,123	一般財源	238,737	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	3-3-2.経営戦略の改訂
公営企業会計の導入や整備計画の大幅な見直しなどの状況変化に対応するため、下水道事業経営戦略を改定した。	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価

- ☑ 現状維持
- ☐ 見直して継続
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☐ 事業統合
- ☐ 手段見直し
- ☐ 廃止・休止
- ☐ 完了

前年度における課題及び今後の方向性など

事業が完了し、経営が安定するまでは一般会計からの繰入金を要する。今後も繰入は必要であるが、下水道整備の促進や接続率の向上、適正な料金体系の検討などで縮減を図る努力を要する。

企業会計の独立採算確立を目指し、令和6年度経営戦略の見直しを行ったが、今後は計画と実績の乖離の検証をしていく。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
一般会計から下水道事業会計へ繰り出しを行う	一般会計から下水道事業会計へ繰り出しを行う	一般会計から下水道事業会計へ繰り出しを行う	一般会計から下水道事業会計へ繰り出しを行う

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	269,648	事業費	261,305	事業費	230,375	事業費	219,191
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	269,648	一般財源	261,305	一般財源	230,375	一般財源	219,191

1. 事業名等

事業コード：下水道事業会計

事業名	下水道事業（一般管理費）			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	上下水道課	課長名	宮平　淳	予算科目	会計		下水道事業会計
担当係	下水道業務係				款	1	下水道事業費用
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	営業費用
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	3	総係費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	公共下水道整備事業		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	適正かつ円滑な事業執行を図る		
事業の内容	・公共下水道事業の事務経費の支出 ・関係団体への負担金支出		
事業期間	～	総事業費	
根拠法令等		関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
接続人口（A）	10,183	10,610	10,933	11,219	11,591
接続可能人口（B）	14,894	15,062	15,062	15,132	15,267
下水道接続率（A）/（B）	68.4%	70.4%	72.6%	74.1%	75.9%

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	28,022	事業費	26,531	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	28,022	一般財源	26,531	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持	今後も接続率向上のため、効果的な接続推進活動を継続する。
☐ 見直して継続	
☐ 拡大	
☐ 縮小	
☐ 事業統合	
☐ 手段見直し	
☐ 廃止・休止	
☐ 完了	

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・公共下水道普及事務 ・公会計支援業務等委託 ・各協会負担金	・公共下水道普及事務 ・公会計支援業務等委託 ・各協会負担金	・公共下水道普及事務 ・公会計支援業務等委託 ・各協会負担金	・公共下水道普及事務 ・公会計支援業務等委託 ・各協会負担金

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	28,363	事業費	31,159	事業費	31,270	事業費	31,420
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	28,363	一般財源	31,159	一般財源	31,270	一般財源	31,420

1. 事業名等

事業コード：下水道事業会計

事業名	下水道事業（地方債元利償還金）			**事業種別**		**□1.新規　☑2.継続**	
担当課	上下水道課	**課長名**	宮平　淳	予算科目	会計		下水道事業会計
担当係	下水道業務係				款	1	資本費支出
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	3	企業債償還金
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	1	企業債償還金

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	現世代の住民と後世代の住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	下水道整備の財政負担を、将来便益を受けることとなる後世代と現世代の住民との間で負担を分け合う		
事業の内容	地方財政法により発行した各種事業債を起債元利償還表に基づき計画的に返済を行う。		
事業期間	～	**総事業費**	
根拠法令等	地方自治法、地方財政法	**関連計画等**	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

単位：円

借入先等	令和5年度末現在高（A）	令和6年度借入額（B）	令和6年度中償還額 元金（C）	利子（D）	合計（C＋D）	令和6年度末現在高（A＋B－C）
財政融資資金	2,690,799,043	234,300,000	147,284,173	16,806,627	,164,090,800	2,777,814,870
金融機構	411,893,800	0	54,002,479	4,482,817	58,485,296	357,891,321
縁保資金	209,247,298	0	27,487,539	3,398,035	30,885,574	181,759,759
ろうきん資金	5,463,068	0	1,217,709	44,599	1,262,308	4,245,359
農協資金	5,945,167	0	1,472,961	33,463	1,506,424	4,472,206
合計	3,323,348,376	243,300,000	231,464,861	24,765,541	256,230,402	3,326,183,515

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	252,546	事業費	256,230	事業費	
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	252,546	一般財源	256,230	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	特になし
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価

- ☑ 現状維持
- ☐ 見直して継続
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☐ 事業統合
- ☐ 手段見直し
- ☐ 廃止・休止
- ☐ 完了

前年度における課題及び今後の方向性など

地方債の発行により、事業の円滑な執行を確保し、財政構造が悪化しないよう、公債費負担の適正化に努める。
独立採算性の原則に基づき、資本費平準化債の借入について検討する。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
元金及び利子償還	元金及び利子償還	元金及び利子償還	元金及び利子償還

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	258,654	事業費	257,848	事業費	253,171	事業費	245,183
財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金		財源内訳 国庫支出金	
県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
地方債		地方債		地方債		地方債	
その他		その他		その他		その他	
一般財源	258,654	一般財源	257,848	一般財源	253,171	一般財源	245,183

1. 事業名等

事業コード：下水道事業会計

事業名	下水道事業（維持管理費）			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	上下水道課	課長名	宮平　淳	予算科目	会計		下水道事業会計
担当係	下水道施設係				款	1	下水道事業費用
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	営業費用
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	1	管渠費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	公共下水道		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	適正な維持管理を行う		
事業の内容	・下水道台帳作成業務 ・水質検査の実施 ・マンホールポンプ場管理委託・動力費等		
事業期間	平成14年度～	総事業費	
根拠法令等	下水道法	関連計画等	
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

	R2	R3	R4	R5	R6
水質検査[4ヶ所]（千円）	1,606	1,705	2,189	2,211	2,475
下水道台帳整備（千円）	1,012	1,001	1,298	1,210	2,057
流域下水道管理負担金（千円）	80,612	84,225	86,291	86,601	86,589
琉大ＭＰ場管理委託・動力費（千円）	0	0	0	0	145

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算			令和6年度決算			次年度繰越		
事業費		90,405	事業費		91,999	事業費		
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	0	財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金	0		県支出金	
	地方債			地方債	0		地方債	
	その他			その他	0		その他	
	一般財源	90,405		一般財源	91,999		一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	不明水侵入が危惧される箇所（民地）において、修繕対策依頼等を継続していく必要がある。又、水質検査で異常がある区域においても発生個所を特定する必要がある。 使用料単価が他府県に比して低価であるので今後の適正な下水道事業運営のために料金改定を検討し、一般会計からの繰入金の減少を図る。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
・水質検査委託　3,000千円 ・下水道台帳作成委託　2,810千円 ・琉大ＭＰ場保守委託・動力費 4,010千円 ・流域下水道管理運営負担金 94,406千円	・水質検査委託　3,000千円 ・下水道台帳作成委託　2,810千円 ・琉大ＭＰ場保守委託・動力費 4,010千円 ・流域下水道管理運営負担金 119,075千円	・水質検査委託　3,000千円 ・下水道台帳作成委託　2,810千円 ・琉大ＭＰ場保守委託・動力費 4,010千円 ・流域下水道管理運営負担金 135,850千円	・水質検査委託　3,000千円 ・下水道台帳作成委託　2,810千円 ・琉大ＭＰ場保守委託・動力費 4,010千円 ・流域下水道管理運営負担金 155,980千円

(単位:千円)

令和7年度当初予算			令和8年度計画			令和9年度計画			令和10年度計画		
事業費		106,304	事業費		130,973	事業費		147,748	事業費		167,878
財源内訳	国庫支出金	0	財源内訳	国庫支出金	0	財源内訳	国庫支出金	0	財源内訳	国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0		県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0		地方債	0		地方債	0
	その他	0		その他	0		その他	0		その他	0
	一般財源	106,304		一般財源	130,973		一般財源	147,748		一般財源	167,878

1. 事業名等

事業コード：下水道事業会計

事業名	下水道事業（汚水整備事業費）			事業種別	□1.新規　☑2.継続		
担当課	上下水道課	課長名	宮平　淳	予算科目	会計		下水道事業会計
担当係	下水道施設係				款	1	資本的支出
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	建設改良費
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	1	汚水管管渠施設建設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	下水道整備計画区域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	下水道を整備し、公共用水域の水質保全及び快適な生活環境を図る		
事業の内容	町が公共下水道（汚水管渠）を整備し、住民や事業所等が自己負担で排水設備を下水道に接続することで、トイレ汚水だけでなく水質汚濁や悪臭の原因となっている生活雑排水を含めて浄化センターで一括処理する。		
事業期間	平成8年度～令和17年度	総事業費	17,265,303千円
根拠法令等	下水道法・都市計画法	関連計画等	中城湾南部流域下水道事業
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	

3. 令和6年度の実績・成果

棚原第2処理分区、兼久第1処理分区、仲伊保処理分区、坂田第1処理分区・棚原第3処理分区の下水道整備工事。
下水道接続補助金事業（30件）

事業費（千円）			
	R5	R6	R7（予定）
沖振金	105,250	108,934	94,034
地創金	555,250	521,182	550,000

事業進捗（千円）	
R5まで	R6まで
9,044,042	9,674,158
51.0%	54.5%

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費	355,668	事業費	645,193	事業費	
財源内訳 国庫支出金	131,176	財源内訳 国庫支出金	260,591	財源内訳 国庫支出金	
県支出金	62,965	県支出金	65,065	県支出金	
地方債	154,500	地方債	302,800	地方債	
その他		その他		その他	
一般財源	7,027	一般財源	16,737	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	前年度における課題及び今後の方向性など
☑ 現状維持 ☐ 見直して継続 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 事業統合 ☐ 手段見直し ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	近年、沖縄振興公共投資交付金の交付額低下に伴い下水道整備に遅れが生じている。令和５年度から新たな交付金（地方再生汚水処理施設整備交付金）を活用した整備推進を図ったが、入札不調が相次いでいる。今後は区画整理事業区域や未普及箇所の整備が控えており、施工業者の確保が課題である 全県的に技術者不足に伴う入札不調が課題と思慮されるため、今後は発注時期・発注規模等を検討し施工業者を確保する必要がある。また、住宅密集地や大規模開発地等の未普及地域を重点的に整備し、接続促進活動を行い接続率向上を図ることにより、安定的な企業経営、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図る。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
未普及箇所の整備・接続促進事業を行う ・沖振金： 94,034千円 ・地創金：550,000千円	未普及箇所の整備・接続促進事業を行う ・沖振金：155,000千円 ・地創金：600,000千円	未普及箇所の整備・接続促進事業を行う ・沖振金：155,000千円 ・地創金：628,818千円	未普及箇所の整備・接続促進事業を行う ・沖振金：355,000千円

(単位:千円)

令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費	659,034	事業費	762,000	事業費	790,818	事業費	359,000
財源内訳 国庫支出金	275,000	財源内訳 国庫支出金	300,000	財源内訳 国庫支出金	314,409	財源内訳 国庫支出金	
県支出金	55,920	県支出金	92,500	県支出金	92,500	県支出金	212,500
地方債	310,600	地方債	360,000	地方債	374,000	地方債	140,000
その他		その他		その他		その他	
一般財源	17,514	一般財源	9,500	一般財源	9,909	一般財源	6,500

1. 事業名等

事業コード：下水道事業会計

事業名	下水道事業（雨水整備事業費）			**事業種別**		**□1.新規　☑2.継続**	
担当課	上下水道課	**課長名**	宮平　淳	予算科目	会計		下水道事業会計
担当係	下水道施設係				款	1	資本的支出
まちづくり基本条例	2 安全で環境にやさしいまちづくり				項	1	建設改良費
まちづくり指針	（5）下水道事業の推進				目	2	雨水排水施設建設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	雨水整備計画		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	雨水管渠等を整備し、浸水等水害の少ない快適で安全な街づくりに寄与する。		
事業の内容	西地区（棚原、徳佐田、翁長の一部地域）については、区画形質の変更に合わせて徳佐田川等の水路を整備し、その他の浸水区域についても浸水の原因（外水・内水）を調査解析し、浸水解消のため雨水管渠等整備計画を検討する。		
事業期間	平成20年度～令和13年度	**総事業費**	1,105,000千円
根拠法令等	下水道法・都市計画法	**関連計画等**	西地区土地区画整理事業計画
国土強靭化地域計画位置付の要否	否	**左記計画に基づく取組の交付金等名称**	

3. 令和6年度の実績・成果

雨水管理方針策定業務委託
・雨水管理総合計画の一部として、浸水シミュレーションを実施して浸水リスクを評価し対策方針等を定める業務

4. 事業費(決算)

(単位:千円)

	令和5年度決算		令和6年度決算		次年度繰越	
事業費		47,234		20,130		
財源内訳	国庫支出金	28,200	国庫支出金	12,000	国庫支出金	
	県支出金		県支出金		県支出金	
	地方債	18,800	地方債		地方債	
	その他		その他		その他	
	一般財源	234	一般財源	8,130	一般財源	

5. 第8次行政改革大綱の取組

実施項目①	
実施項目②	

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価

- ☑ 現状維持
- ☐ 見直して継続
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☐ 事業統合
- ☐ 手段見直し
- ☐ 廃止・休止
- ☐ 完了

前年度における課題及び今後の方向性など

・気候変動による降雨量増加に対応するため、事前防災の観点から雨水管理総合計画を策定する必要がある。
・現在、西原西地区土地区画整理事業区域内の雨水幹線の排水路整備を行っており、今後も区画整理事業の進捗に合わせた整備計画を都市整備課と連携をとりながら行って円滑な事業推進を図る。

7. 今後の事業計画及び概算事業費

令和7年度計画	令和8年度計画	令和9年度計画	令和10年度計画
雨水幹線整備 雨水管理総合計画	雨水幹線整備 雨水管理総合計画	雨水幹線整備 雨水管理総合計画	雨水幹線整備

(単位:千円)

	令和7年度当初予算		令和8年度計画		令和9年度計画		令和10年度計画	
事業費		41,000		61,500		61,500		40,000
財源内訳	国庫支出金	22,000	国庫支出金	34,000	国庫支出金	34,000	国庫支出金	24,000
	県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
	地方債	8,000	地方債	16,000	地方債	16,000	地方債	16,000
	その他		その他		その他		その他	
	一般財源	11,000	一般財源	11,500	一般財源	11,500	一般財源	0